

梅の里



学校だより第3号(修正版)
令和元年6月28日
文責：教頭 草間
TEL 85-2007

「心を一つに 全力でがんばろう」

6/1



華やかに…運動会のスタート



堂々とした入場行進



意地と意地のぶつかり合い



梅舞会の方々と創り上げた南中ソーラン



手に汗にぎる熱戦



力を出し尽くして走る



楽しく楽しく踊る



相手をたたえ合う



これからも、皆さんが学校をリードして下さい！ 感動をありがとう。

すばらしい天気めぐまれ、「心を一つに 全力でがんばろう！」のスローガンのもと、これまで積み重ねて来た練習の成果を出し切った運動会でした。

走る、跳ぶ、投げる、舞う、合わせる、支える、鋭さ、動と静、力強さ…それぞれの演技や競技に様々なすばらしさが表れていました。そして、一つ一つの動きの中に子どもたちの気持ちが込められていたと思います。演技や競技に引き込まれ、歓声や応援、拍手や感動の声と共に会場が一体となって、まさに「心がつくなる瞬間」がたくさんありました。運動会を終えたとき、たくましく満足げな表情が並んでいました。

会場の準備、片付け等にご協力いただきました保護者の皆様に心から感謝いたします。ありがとうございました。

6/1 7付けの学校だよりですが、運動会の写真の一部に、昨年度のものが入っていました。大変申し訳ありませんでした。複数の目で確認することを今まで以上に心がけます。

なかよし週間によせて（校長講話 6/12より）

先週係の先生から「自分も友だちも大切にしよう」というお話がありましたね。校長先生も、みなさんが「クラス・友だち・自分の良いところをたくさん発見できるといいな」と願い、今日は「ええところ」という絵本を読みます。



～読み聞かせ～

みんな、それぞれにいいところが必ずあります。自分の良さを見つけるのは難しいけれど、友だちの良さを見つけていると、そのうち自分の良さを見つけることができるかもしれません。そしてたくさんの良さを発見していくと「自分を好きになる」「人を好きになる」「宮田を好きになる」という「宮小家族」の姿につながっていくと思います。

この「なかよし週間」が終わっても自分や友だち、クラスの良さをたくさん見つけてくださいね。

「ええところ」作：くすのきしげのり 絵：ふるしょうようこ

民生児童委員さんとの懇談会（6月7日）

「学校の入口がわからなくてウロウロしていたら『何かお困りですか？』と声をかけてくれた小学生がいた」
「行き先がわからなくて困っていたら『どうしましたか？ 一緒に行きましょう』と案内してくれた」
「もう卒業してしまったが、毎朝、必ず自分から大きな声で挨拶してくれた6年生がいた」
そんな宮田小学校の子どもたちの嬉しい姿をたくさん報告していただきました。
「信号を待っているときに、縁石の上に4人くらいで座って待っている。かわいい姿だけれど、もし車が突っ込んできたら急に逃げられない」
「田んぼや畑のイタズラはたしかに困るけれど、あれもダメこれもダメでは、子どもがかawaiiそうな気がする。伸び伸び育ててあげたい」そんなご意見もいただきました。地域全体で子どもたちを温かく見守ってくださっていることに感謝申し上げます。



○花育事業（5月15日）・・・花を育てることでやさしい気持ちを育んだり、切り花を持ち帰ることで家族の会話を増やす目的で行われました。全校児童に花のプレゼントをいただきました。大事そうに持って帰る子どもたちがたくさんいました。3年生は生産農家の方のお話をお聞きして、熱心にたくさんの質問をしていました。

○健康サポーター任命式（5月17日）・・・好ましい生活習慣を子どものうちから身につけてもらい、子どもたちから情報発信をすることにより、好ましい生活習慣を大人にも広げる目的で行われています。5年生全員に村から「みやさん歯ブラシ」が配られました。5年生は「特に寝る前に時間をかけて歯みがきをしたい」「好き嫌いせず、栄養のことを考えて食事をしたい」等の目標をそれぞれが立てました。秋には1年生にも「みやさん歯ブラシ」が贈呈されるそうです。

○わが家のセーフティリーダー任命式（6月5日）・・・「挨拶をする」「ルールを守る」そういった普段からできることを、6年生が率先して行ってほしいという願いのもと、全員がリーダーとして警察署の方から委嘱されました。「率先してルールを守り、下級生の見本になりたい」そんな力強い決意も聞かれました。